



企業のサプライチェーンを可視化し、リスクマネジメントをサポートする
株式会社 Resilire を金融面からサポート

商工中金は、事業性の判断が難しく、収益化に時間を要する分野に取り組む創業間もない中小企業の皆さまを、関係機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（スタートアップ営業部）は、株式会社 Resilire（本社：東京都港区、代表者：津田 裕大）に対し、事業拡大に必要な運転資金として、1億円の新株予約権付融資契約を締結しました。

同社は、サプライチェーンリスク管理クラウドサービス「Resilire」を提供するスタートアップ企業です。同社のサービスは、サプライチェーンの可視化、国内外のリスク検知や有事の際の影響範囲を調査する機能を搭載、サプライヤーとのリレーションシップを強化し、安定したモノづくりを実現します。

今回同社は、調達した資金を活用し、人材採用など社内体制を強化し事業成長を目指します。

商工中金は、経営者や関係機関へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価実施し、同社の強みと財務上の課題を共有。同社の取組みが国内サプライチェーンの強靱化に繋がるものと考え、本融資契約を締結しました。なお、本件は「経営者保証に関するガイドライン」に則り、無保証としています。

商工中金は、創業ステージにあるスタートアップ企業の皆さまのサポートを通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【株式会社 Resilire（レジリア）の概要】

所在地	東京都港区海岸1丁目7番1号 東京ポートシティ竹芝10階
代表者	津田 裕大
従業員数	25人（2024年10月現在）
設立	2018年9月
業種	サプライチェーンリスク管理クラウドサービスの開発・販売